

議 会 報 告

城熱通信スクラム

発行日 令和2年4月6日
発行 市民民主クラブ
責任者 三 須 城 太 郎
相模原市中央区中央2-11-15
☎042-769-8312

令和元年相模原市議会定例会12月定例会議が11月19日から12月20日までの32日間をかけて開催され、令和元年度相模原市一般会計補正予算、令和元年度相模原市麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業特別会計補正予算、令和元年度相模原市自動車駐車場事業特別会計補正予算、様々な条例の改正や7名の人権擁護委員の候補者推薦について、計31件の議案が上程され、可決・同意されました。

主な一般会計補正予算の内容は、令和元年台風19号等による被害に係る救助費及び災害復旧費、被災された方々への見舞金支給、崩壊に伴う公共施設等の安全確認に要する経費や人事委員会勧告等に対応する職員給与の増額に要する経費、マイナンバーカード普及促進に要する経費等でした。



代表質問

令和元年台風19号への対応、麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業の検証、（仮称）相模原市行財政構造改革プラン、（仮称）相模原市総合計画基本計画（案）、受益と負担の適正化に伴う使用料等の見直し、議案第134号相模原市職員定数条例の一部を改正する条例、市政全般の部分では「伊勢丹相模原店閉店後の相模大野まちづくり」などを問い、それぞれ回答がありました。

一般質問

森林行政による防災・減災対策、学校教育における国際交流・多文化共生、市役所周辺駐車場の貸付、ひとり親家庭の子供の養育支援、災害時における市民の安心安全、JAXA相模原キャンパスが所在するという本市の資源を活かすべく観光政策の推進、民生委員・児童委員の改選、JR横浜線連続立体交差事業、いじめ防止対策についてなどの質疑がされました。

尚、本会議の詳細については2月1日に発行されました「さがみはら市議会だより」をご参照ください。

市民文教委員会質疑

<議案第139号「付属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について」>

本議案は、障害等により配慮を必要とする次年度に就学予定の児童並びに学齢児童及び学齢生徒について、就学前からその後における一貫した支援の充実を図るため、相模原市就学指導委員会の名称及び設置目的を改正するもので、以下の通り質疑を行いました。

【問】 今回の条例の一部を改正する中で「答申する」を「答申し、又は意見を建議する」に改正することについて効力が上がると考えるが、これまでとどのような違いがあるのか。

【答】 今回の改正で、意見を建議する機能を付加することにより、既就学児への合理的配慮の提供についても就学指導委員会から助言を得ることができるようになると考えている。

【問】 今回の改正により、どのように一貫した支援の充実が図れるのか。

【答】 設置目的を改正することにより、就学先の決定から就学後の合理的配慮の提供についてまで、委員会で審議できるようになる。このため、障害がある子どもの就学先の決定から就学後の合理的配慮についてまで一貫した支援を行えるようになる。

【問】 改正に伴い、人数の変化や専門職の配置など支援体制で変わる部分はあるのか。

【答】 現行の就学指導委員会は、精神科、整形外科、内科の医師や心理士、特別支援学校の教員等の専門職で構成され、人数は15人。改正により、医療的ケア等の合理的配慮について審議する機能が加わるが、現行の委員には、医師や学校の教員等が既に含まれていることから、新たに支援体制が変わることはない。

<議案第150号 令和元年度相模原市一般会計補正予算（第3号）「地域センター維持管理費（4,970千円）」について>

本補正予算は、令和元年台風19号により、西青山地域センター及び青山ふれあい広場に隣接する斜面が大規模に崩落したことから、施設等の安全性を確認するために地盤調査を行うもので、以下の通り質疑を行いました。

【問】 当該施設の安全性確認のために地盤調査（地質調査・解析等調査）を実施することで4,970千円の費用がかかるという事だが、本費用の内容・内訳を具体的に伺う。

【答】 3箇所ボーリングと採取した土の密度、粘度、含水量の試験などを行う地質調査業務として約300万円、解析等調査業務として約150万円、消費税として約45万円となる。

【問】 いつ始まり、いつ終わるのか調査のスケジュールを伺う。

【答】 補正予算のご承認を頂いた後、速やかに手続きを開始し、年明け早々に調査に着手し、3月中旬頃に完了するように進めていく。

【要望】 再開の用途はまだ立っていない、まだ立てられない状況だという事だが、両施設は子供からお年寄りまで幅広く利用のできる、市民の大切な憩いの場でもあると認識している。早期の再開を望むが、まずは、安全性の確保が最優先だと考える。しっかりとした調査の上、災害前と変わらず不安を抱えずに利用できるようになるよう、要望する。

令和元年台風第19号被災地現場視察

11月18日（月）・25日（月）に令和元年台風第19号被災地現場視察に行ってきました。参加した議員は32名で、相模湖地区小原・底沢、藤野地区牧野、津久井地区国道413号線など各地域の大小崩落現場を視察しました。市議会としても一刻も早く復旧・復興が進むようにしっかりと取り組んでまいります。

